

内閣府「グラウンドワーク・インターンシップ」説明会

「みんなの力と知恵で地域を元気に」

～今・被災地で求められる起業と就業～

講演・説明会日程

★ **静岡会場**
日時 **6月26日(火) 18:30～20:00**
会場 **静岡男女共同参画センターあざれあ
第2会議室**

★ **東京会場**
日時 **7月7日(土) 14:00～16:00**
会場 **TKP東京八重洲
カンファレンスセンター
カンファレンスルーム1E**

※会場の場所は、裏面の地図をご参照下さい



渡辺 豊博

NPO法人グラウンドワーク三島
理事・事務局長
都留文科大学文学部社会学科
教授(農学博士)

静岡県庁職員として農業基盤整備事業などを担当した後、2008年より都留文科大学教授。市民活動論や富士山学などを開講している。本業の傍ら、グラウンドワーク三島など、9つのNPOの事務局長を歴任。地域づくりや水辺再生をしかける「まちづくりプロデューサー」の役割を、全国に先駆け先導・実践している。

グラウンドワーク三島は、環境悪化が進行した「水の都・三島」の水辺環境の再生と復活を目指して、英国のグラウンドワークを全国に先駆けて導入し、地域総参加によるまちづくり活動を通して、環境再生、地域再生、街中ビジネスなどの「成功モデル」(53箇所)を創りあげてきました。

今回、実施する内閣府「復興支援型・地域社会雇用創造事業(グラウンドワーク・インターンシップ/グラウンドワーク・インキュベーション)」は、平成22～23年度に開催し、2,400人の人材育成と100名の起業家を輩出した「地域社会雇用創造事業」の被災地版です。

本事業は、宮城県石巻市に拠点を置くNPO法人「フェアトレード東北」等とともに、被災地で就職したい方や起業したい方の支援を目的として、組織運営の基礎知識や資金確保の方法、会社を起業するためのノウハウやビジネスプランの策定など、三島での現場体験を含め学びます。

講演会では、グラウンドワーク三島がどのようにして水辺環境を改善し、どんな方法で中心商店街から空き店舗無くしたのか、個人・NPO・ボランティア団体などが、どのようなノウハウと知識を身につけ、起業に向けて準備できるのか、その秘訣と処方箋を、英国の社会的企業の先進的な事例紹介を含めて、わかりやすく、楽しく伝授します。

【ご予約・お問合せ】

特定非営利活動法人グラウンドワーク三島

〒411-0857 静岡県三島市芝本町1-43

TEL: 055-981-5421

FAX: 055-973-0022

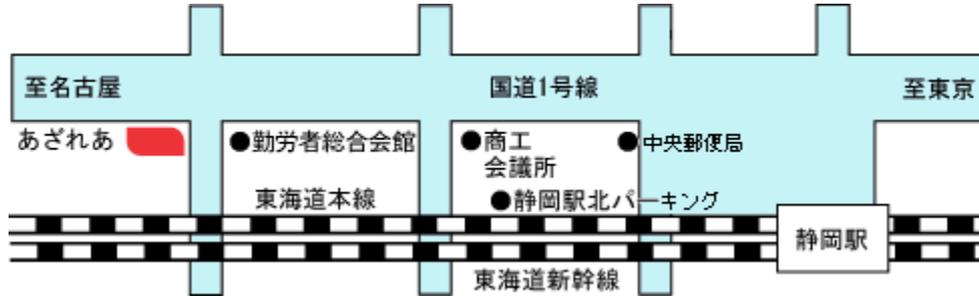
メール: furusato@gwmishima.jp

URL: <http://www.gwmishima.jp>

*この事業は、内閣府「復興支援型地域社会雇用創造事業」の一環として行われるものであり、受講料は無料、三島までの旅費・宿泊費も無料、起業支援金(上限250万円)・活動支援金(研修中10万円)提供の制度も用意されています。また、三島は水と緑があふれた情緒ある魅力的な街であり、鰻や魚がおいしく食べられる街でもあります。富士山の景観美も楽しんでください。

静岡会場

静岡男女共同参画センターあざれあ 第2会議室
(「静岡駅」北口より徒歩9分)



東京会場

TKP東京八重洲カンファレンスセンター カンファレンスルーム1E
(「東京駅」八重洲南口より徒歩5分)

